

# 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：通所かがやきの家

施設種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護施設（該当に○）  
通所介護

日時：令和4年12月13日（月） 13：30～14：30

会場：社会福祉法人やまゆり(生活支援ハウスホール)

送付者  
（人数）

利用者代表	0人	有識者	1人
利用者家族	1人	高齢者あんしん支援センター職員	0人
地域住民の代表	0人	出雲市職員	1人
		施設(役職員)	5人

（議題）

1. 利用状況  
介護度別、曜日別
2. 活動報告(デイサービスでのレクリエーションについて)

## 議題1.利用状況

介護度 要介護5 (男性0名、女性0名)  
要介護4 (男性1名、女性1名)  
要介護3 (男性1名、女性1名)  
要介護2 (男性2名、女性12名)  
要介護1 (男性4名、女性16名)  
要支援2 (男性0名、女性7名)  
要支援1 (男性1名、女性2名)  
事業対象者 (男性0名、女性5名)

登録数 53名

## 議題2.活動報告

- 「デイサービスでのレクリエーションについて」
  - ・レクリエーションの目的
  - ・実施時の留意点
  - ・実施内容の紹介
  - ・レクリエーションの見直し、改善について
  - ・法人職員で構成された「音楽バンド」の紹介

## ●意見交換の内容

### 〈利用者家族〉

レクリエーションでは職員も一体となり、楽しい雰囲気が伝わってきた。

母はデイサービスで自分が出来なかったことを話す時がある。昔出来ていたことが高齢になりできなくなり、「もういいわ・・・」と言う時があるが、そのような方でも活動へ参加してもらおうため工夫していることがあるか。

### 〈有識者〉

レクリエーションの内容から、要介護度が高く、能力的に参加が難しい方に対してはどのように対応しておられるか。

- レクリエーションへの参加、実施に関しては利用者様一人一人に聞き取りを行い、まずは参加への可否を取っている。また、その方の身体状況に応じた対応を行っており、能力的に参加が難しい方は雰囲気を楽しんでいただくよう工夫をしている。出来る限り、楽しい空気を共有できるようにしている。

### 〈利用者家族〉

今後の課題の一つに職員の高齢化が心配されるが、何か取り組みをしているか。職員募集など、もっと外に向けて発信していけたらいいと思うが。

- 職員確保に向けまずは法人を知っていただくため、SNSを駆使し、法人の情報を発信し、より多くの方の目に留まるように努力をしている。合わせて職員募集に関して具体的に動いていきたいと考えている。

### 〈出雲市〉

長く利用されている方はどのくらい通所しておられるか。

休止となっている「通所こもれびの家」から移動となった利用者様は、移動された当初など混乱はなかったか。

- 社会福祉協議会の時から数えると、20年近く通所しておられる利用者様がおられます。

通所こもれびの家、通所かがやきの家を利用されている利用者様は殆どが町内の方であり、一人でも知った人の顔があると安心された。移行はスムーズに行えた。

### 〈利用者家族〉

音楽が持つ力はすごいと思う。今後も是非活動を続けてほしい。

以上